

呼成22年度 施政方

平成22年度予算編成は、行財政改革効果による財源を活用し、 中学生医療費助成など、マニフェストの実現に向けた施策 を重点的に展開するほか、投資的な経費については、喫緊の課 題である教育施設整備に優先的に配分するなど、 に選択と集中を進めて取り組みます。

心やすらぐ自然環境の 心やすらぐ自然環境の

等の目標値の達成を目指し、資 掲げる再生利用率、 ため積極的に啓発を行います。 源ごみの集団回収の拡大を図る 「一般廃棄物処理基本計画」に 最終処分率

道路交通体系の整備

域の解消に努めます。 高齢者などの交通弱者の足の確 保、町内の公共交通機関空白地 シー」の更なる利用促進により、 ●デマンド交通「ふれあいタク 蔵倉見線の早期整備に努めます。 道三ツ塙線と七会地区・町道徳 123号バイパス、桂地区・町 ●2月から工事に着手した国道

鋭意努力します。 生活を支える交通手段において は、茨城県はじめ関係市町村と 体となり住民の利便性向上に 町外への通学、 通院等の)日常

●平成22年度から段階的に水道 上・下水道の整備

料金を改定し城里町水道事業を

運営していきます。 関連公共下水道事業として現在 の高い水道施設を目指します。 さらに安心して利用でき信頼性 平成3年度から那珂久慈流域 現在、水道普及率は94.0%

> 開始となりました。 り工事を進めており一部が供用 0 前山、高根(団地含む)地区91. 地区の下阿野沢・上阿野沢、御 下圷地区の整備が完了。未整備 については、粟、阿波山、上圷、 め効率的に整備を進めます。 引き続き未整備地区の解消のた め236.5hが供用開始され、 特定環境保全公共下水道事業 haについては、平成20年度よ

山、北方高久、孫根地区処理施すでに稼動している上入野、青 続き整備を進めます。 区農業集落排水整備事業につい 理費の節減に努めます。古内地 設への接続向上に努め、 ては早期供用開始を目指し引き ●農業集落排水事業については、 維持管

に努めます。 撤去補助事業と併せ、 境税の活用による高度処理型浄 は、平成20年度より森林湖沼環 化槽設置及び単独処理浄化槽の 合併浄化槽設置事業について 整備促進

消防・救急・防災の推進

が強化されましたが、 動により災害及び救急時の体制 む8件の火災が発生しました。 水戸市消防本部城里出張所の稼 昨年は一般建物火災4件を含 災害時に

上青山、下青山地区の一部を含 までに石塚、 ★進めています。平成21年度末 ■可区域面積302.6hの整備 那珂西及び上泉、

ります。 害ハザードマップを作成します。

防犯・交通安全の推進

備に努めます。 高揚を図り、交通安全施設の整 を通して町民の交通安全意識の 街頭での交通安全キャンペーン 察等と連携し、交通安全教室や しています。交通安全協会、警 本町でも2件の死亡事故が発生 故死亡者数は199人を数え、 茨城県の平成21年中の交通事

ンペーンやパトロール等を実施 民の防犯意識の高揚を図ります。 し、犯罪の未然防止に努め、 や警察との連携により防犯キャ 情報通信網の整備・充実 防犯については、防犯連絡員 町

インフラを使い行政情報や生活 年度に終了しました。これらの に接続できる環境整備を平成21 地域の活性化を推進します 緊急、災害情報への利用

備え消防団団員の各種訓練を実 団員の士気高揚に努めま

化を推進し、 着陸場の確保や消防事務の広域 ら運航されるドクターヘリの離 救急業務につい

防災対策として地震・土砂災

●どこからでもブロードバンド

救命率の向上を図 ては、 今年

地域福祉の充実

「地域福祉計画」、

体制の構築を図ります。 子育て支援の充実

の住民が安心して生活ができる ニティづくりに取り組み、 動計画」を踏まえ、地域コミュ

地域

成を実施します。 な情報提供と指導を推進します。 拡充を検討し育児に関する適切 ックスタート事業」を行います。 で親子のふれあいを深める「ブ 業」に基づき、保育料の ●「いばらき3人っこ家庭応援事 今年度から絵本の読み聞 妊婦健診の公費負担の更なる ごかせ

高齢者福祉の充実

ービスの提供に努めます。 状態に応じたきめ細かい介護サ 生活を営めるよう、心身の健康 ●高齢者一人ひとりが自立した

障害者福祉の充実

障害者施策の再構築や各種サー ビスの見直しを進めます。 福祉計画(第2期計画)に基づき 障害者自立支援法及び障害者

保健・医療の充実

の保健指導を行い、 象者に対し、生活習慣の改善等 特定健診・特定保健指導の対 メタボリッ

地域福祉活

行います。 とした医療費の助成を継続して 予備群を計画的に減らします。 クシンドロームの該当者やその 中学校卒業までの生徒を対象

社会保障制度の充実

率向上、 保険料(税)の適正な賦課や収納 の社会保障制度の周知に努め、 者医療制度、 国民健康保険制度、 医療費の適正化を図り 介護保険制度など 後期高齢

3)した。**魅力と活力にあ** ふれる電気づくり

農林業の振興

農産物のブランド化に向け

新

地・水・環境保全向上対策事業 を推進します。 欲ある新規就農希望者を受け入 たな取り組みを展開します。 農村環境保全を目的とした農 新規就農者支援事業では、 農業の振興を図ります。 意

を積極的に活用し、 各種防疫対策事業を実施します。 体となって実施します。 繁殖牛導入事業を関係機関と 家畜伝染病の予防対策として 森林湖沼環境税による事業等 木材の幅広

商工業の振興 い活用を図ります。

中小企業事業資金に対する保

も企業立地奨励金を交付します。 ついて引き続き取り組みます。 非正規雇用労働者の雇用対策に 実と情報の提供に取り組みます。 出企業や用地提供者に対し今後 優良企業の誘致に努めます。 消費人口の増加のため積極的に 子の補給を引き続き行います。 雇用再生特別基金事業を活用し、 消費者のための相談窓口の充 雇用の場の確保、所得の向上、 緊急雇用創出事業やふるさと 進

促進に努めます。 の情報を積極的に広報し、 ついては、送迎バスの運行など 強化し集客力アップを図ります。 ともに、観光ピーアール活動を 里」、「山びこの郷」に対し、 観光・レクリエーションの振興 | 「ふれあいの里」、「うぐいすの 健康増進施設「ホロルの湯」に 効率的な運営支援を行うと 効果 利用

ていきます。 開発及び郷土物産の紹介を行っ 等の連携を強化し、 観光協会・町・商工会・JA 観光資源の

4 の育成と 原史・伝統を 大切にするまちづくり

幼児教育・学校教育の充実

対応するため、 いじめや不登校などの課題に 適応指導教室の

料の補助及び設備資金への 利 ては、 連携強化を図ります。

ます。 適な教育環境の実現に努めます。 委員会において、 安全・安心な学校給食を供給し に向けた作業(協議)を行い、 食育と地産地消の視点に立ち、

生涯学習・生涯スポーツの推進

ます。 住民との交流活動等を行い、 課後の子どもの安全確保に努め ふれあいの船事業を実施します。 小学校余裕教室の活用、 町内の小学校6年生を対象に、 地域 放

芸術・文化の振興

める喧嘩整備に努めます。 文化活動を支援し、芸術祭など 民番層が広く芸術文化に親し 町民の自主的、 創造的な芸術

5 開かれたまちづくり住民と行政が

住民主体のまちづくりの推進

策への住民参画の促進や自治組 ちづくりを進めるため、 住民と行政の「協働」によるま 各種施

校の改修工事を進めます。 充実及び学校、 に、屋内運動場施設の耐震診断 小・中学校の施設整備につい 学校再編を見据え、 家庭、 地 域との 同時 存続

等を実施します。 小学校再編については、 閉校及び開校 準備 快

人権尊重と男女共同参画の推進

の向上に努めます。 に対する正しい理解と人権意識 人権教育に取り組み、 学校教育や社会教育において 人権問題

策を展開していきます。 男女共同参画の視点から各:

行財政運営の合理化・効率化

を図ります。 の導入等により職員の資質向上 進めるとともに、人事評価制度 適正な定員管理や人事管理を

町税の徴収確保に努め、納税者 積極的に滞納整理を進め、 の税負担の公平性を図るために 評価制度の構築を図ります。 の簡素合理化を図るため、 財政健全化を進めるにあたり 行政 図ります 織等地域コミュニティの振興を

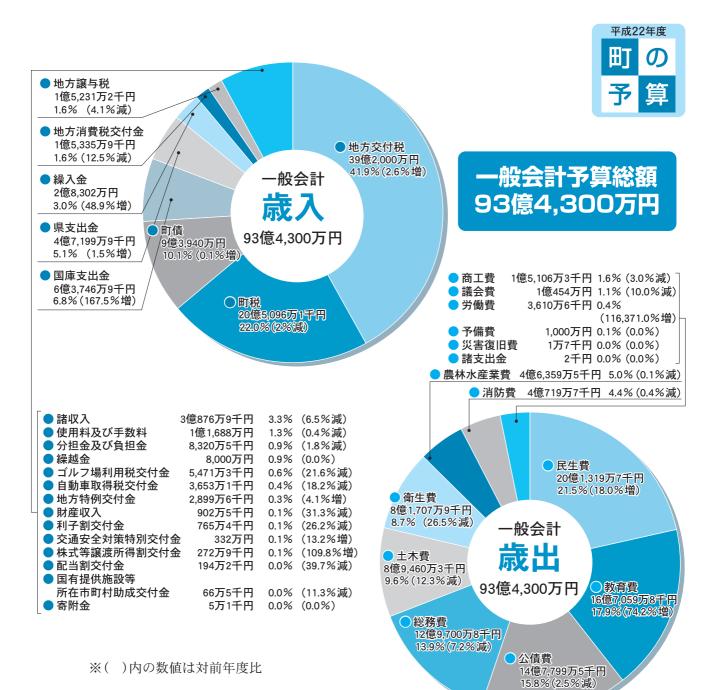
聴事業の充実を図ります。 るとともに、パブリック・コメ ントを実施するなど、町政への て、行政情報を積極的に発信す 町民参画の機会」を確保し、 広報紙やホームページを通し

多様な交流の推進

を持ち、 取り組んでいきます。 育成に向け施策の具体化に向け 調の精神が養われるよう、 子どもたちが留学生との交流 語学力の向上や国際協 人材

組織機構の見直しや事務事業

率アップに努めます。



平成22年度城里町予算内訳表

会 計 名	平成22年度予算額	対前年度増減率
一般会計合計	93億4,300万円	5.4%増
特別会計合計	73億4,282万3千円	1.3%増
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	23億3,172万9千円	2.4%減
国民健康保険特別会計 (施設勘定)	2億5,547万8千円	9.3%減
老人保健特別会計	67万5千円	89.2%減
後期高齢者医療特別会計	2億743万6千円	6.7%増
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	14億98万7千円	3.3%増
介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)	569万5千円	1.1%減
公共下水道事業特別会計	10億8,173万6千円	6.4%減
農業集落排水事業特別会計	9億1,010万2千円	17.9%増
水道事業会計	11億4,898万5千円	11.3%増
合 計	166億8,582万3千円	3.6%増

課局名	平成 22 年度の主力	は事業と事業費
総務課	人事評価システム導入支援事業・・・・・100万円自治振興交付金交付事業・・・・・905万2千円参議院議員総選挙・・・・・1,266万1千円茨城県議会議員選挙・・・・・979万1千円	防火水槽撤去工事・・・・・60万円旧消防器具置場解体工事・・・・・60万円消防器具等整備事業・・・・・210万円消火栓設置負担金・・・・・325万円地震・土砂災害ハザードマップ作成・・・・・692万円
	○ 防火水槽等修繕工事170万円○ デマンド交通システム運行補助1,600万円	自主防災組織運営補助金151万円平成22年国勢調査1,005万円公用バス運行業務委託343万5千円
企画財政課	● 行政評価制度導入事業247万円	● 電子入札システム事業343万3 円 ● 電子入札システム事業273万円 ● 公会計システム導入事業328万8千円
町民課	● 不法投棄廃棄物処理事業80万円● ごみ集塵箱購入64万6千円● 損失補償費200万円	 クリーン作戦汚泥処理・・・・・98万7千円 ペットボトル回収ネット購入・・・・・・66万2千円 害虫調査業務・・・・・100万円 城北地方広域事務組合負担金(ごみ処理)・・・・・2億1,403万7千円 城北地方広域事務組合負担金(し尿処理)・・・・・1億7,819万3千円
健康福祉課	民生委員・児童委員関係事業225万円高齢者福祉事業(老人福祉事業、敬老事業、老人保護措置事業、障害(児)福祉事業(障害者福祉事業、精神保健事業ほか)2億児童福祉事業(ブックスタート事業・出生祝金・子育て支援金、児	● 町社会福祉協議会運営事業補助4,024万6千円 在宅福祉事業)1億435万3千円 貧1,677万2千円 童手当支給事業、子ども手当事業ほか)4億159万7千円
	予防接種事業······1,830万2千円老人保健事業······2,892万1千円	保健福祉センター事業1,810万8千円保健衛生総務事業575万2千円
保険課	◆特例乳幼児・児童医療費助成(マル特)事業・・・・・2,911万8千円●後期高齢者医療広域連合負担金・・・・・1億9,874万9千円	 老人保健特別会計事業67万5千円 後期高齢者医療特別会計事業2億743万6千円 介護保険特別会計(事業勘定)14億98万7千円 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)569万5千円
産業振興課	 ふるさと雇用再生特別基金事業1,650万円 農林病虫害防除実施協議会補助375万円 グリーンツーリズム事業委託1,728万3千円 新規就農者支援対策事業216万円 中山間地域等直接支払事業補助199万4千円 農地・水・環境保全向上対策事業補助236万8千円 エコ農業推進事業補助102万7千円 森林機能緊急回復間伐事業1,400万円 身近なみどり整備事業200万円 	 県単かんがい排水補助・・・・・940万円 森林組合補助・・・・・110万7千円 商工会議所及び商工団体への助成・・・・540万円 地域商業活性化支援事業・・・・・142万円 自治金融融資預託金・・・・300万円 企業立地奨励交付金・・・・283万6千円 観光施設の管理運営・・・・5,977万2千円 町観光協会への助成・・・・900万円 総合野外活動センター施設整備・・・・・861万1千円 消費者行政活性化事業・・・・249万3千円 休廃止鉱山鉱害防止補助・・・・242万円
農業委員会	● 生產調整对東補助3,098万7千円 ● 農地流動化奨励金45万円	
下水道課	● 地域下水道事業417万8千円	
都市建設課	 町道排水整備・・・・・・680万円 町道維持補修工事・・・・・4,200万円 町道維持補修工事・・・・・4,200万円 町道調査測量、設計、用地買収(こびやま線、1525号線、三ツ塙線、徳蔵倉見線、二本木線、真端線、1111号線、0101号線、石原3号線)・・・・・1億5,324万円 町道池ノ内片山線改良工事・・・・・1億155万1千円 公園施設等の維持管理事業・・・・・490万7千円 	
教育委員会	 非常勤講師事業2,174万9千円 ALT講師事業1,393万6千円 適応指導事業298万1千円 生活指導員補助員配置事業(小学校)411万1千円 存続小学校屋内運動場耐震診断委託710万5千円 各種行事(成人式、花いっぱい運動、運動会、マラソン大会)… 各種団体補助(社会教育諸団体、町民会議、町体育協会他) ふれあいの船事業1,190万円 公民館講座事業341万1千円 	
水 道 課	● 水道受託工事2億3,430万1千円	水道建設事業······4,072万円配水管布設工事······6,388万円